

副会長巻頭言



三井 麻紀

MITSUI Maki

Carlyle Japan Equity Management LLC
パートナー

かつてPEファンドは「ハゲタカ」と呼ばれた時代もありましたが、近年では事業承継や事業再構築・再編に加え、戦略的非公開化において果たす役割への理解が進み、メディアでも好意的に取り上げられる事が多くなりました。

政府が2023年12月に発表した資産運用立国実現プランは、個人の資産形成を促進し、国内の投資を活性化させ、「成長と分配の好循環」を実現していくことを目的とした政策ですが、本年6月には日経平均が史上最高値を更新する一方で、東京証券取引所で上場廃止する企業数は、二年連続で過去最多となった2025年を上回る水準で推移しています。

協会では第21期の活動として、従来から取り組んできた会員間での交流促進やナレッジシェアリングに加え、メディア向け勉強会を実施しました。また、正会員から寄せられたIR業務に関する情報交換の場を求める声に応え、初めてIR交流会を開催しました。PEファンドの両輪は投資先企業と投資家ですが、金融庁の「プログレスレポート2026年」においても「LP投資家と真摯に意見交換を行い、業界発展のために取り組んでいくこと」への期待が示されています。

国内プライベート・エクイティ事業の更なる拡大と業界の持続的な発展に向けて、第22期も会員の皆様のニーズに応えながら活動を推進してまいります。



三村 智彦

MIMURA Tomohiko

エンデバー・ユナイテッド株式会社
代表取締役

2025年9月4日に開催された社員総会において、理事・監事の就任をご承認頂き、当協会の21期目がスタートいたしました。新たに清塚会長をリーダーとし、理事・監事と4つの委員会（ナレッジシェアリング委員会、PR委員会、会員拡大・交流委員会、ESG委員会）に参画するメンバーが、それぞれの知見や経験を活かしながら、協会活動を進めて参りました。

21期の期末における当協会の会員数は259社（正会員81社・賛助会員178社）と、10年前（正会員30社・賛助会員12社・計42社）と比べると数倍以上の規模に拡大しています。とりわけ、正会員の投資活動をご支援くださる賛助会員の皆様のご参画は、年々規模を拡大する社員総会レセプションの熱気そのままに、プライベート・エクイティ業界が活気あるひとつの産業として認知されてきた証左として、大変有難く受け止めております。

先般金融庁から公表されました「資産運用サービスの高度化に向けたプログレスレポート2026」においては、『能力ある多様な「PEファンド」の成長』がキーメッセージのひとつとして記載されました。当協会としてもこのメッセージを真摯に受け止め、我々が感じる熱気や活気をより具体的な果実として結実させ、当業界に対する各方面からの期待に応えられるよう、会員の皆様とともに努力し歩みを続けて参りたいと思います。

2026年度 理事・監事一覧

会長・代表理事	清塚 徳	サンライズキャピタル株式会社 代表取締役社長
副会長・理事	三井 麻紀	Carlyle Japan Equity Management LLC パートナー
	三村 智彦	エンデバー・ユナイテッド株式会社 代表取締役
理事	廣本 裕一	ジャパン・インダストリアル・ソリューションズ株式会社 代表取締役社長
	杵山 幸功	シーヴィーシー・アジア・パシフィック・ジャパン 代表取締役 日本共同代表 パートナー
	福崎 昇平	株式会社丸の内キャピタル 取締役 チーフインベストメントオフィサー マネージングディレクター
	喜多 慎一郎	株式会社アドバンテッジパートナーズ 代表取締役/シニアパートナー
	津坂 純	株式会社日本産業推進機構 代表取締役社長・マネージングパートナー ESGコミッティー議長
	津田 敬太郎	株式会社ロングリーチグループ パートナー
	竹井 友二	ベインキャピタル・ジャパン・LLC パートナー
	密田 英夫	ポラリス・キャピタル・グループ株式会社 取締役副社長
監事	岡 俊子	株式会社岡&カンパニー 代表取締役
	梅津 直人	D Capital株式会社 代表パートナー

日本のプライベートエクイティ市場

概説

日本のプライベートエクイティ (PE) 市場における年間案件総額は現在約200億ドル以上に上り、主に大規模案件が増加したことによって、直近5年間成長傾向にある。しかし、アメリカやドイツといった他の先進国市場と比べると小規模に留まっている。プライベートエクイティ案件の大半をバイアウトが占め、対象業界は多岐にわたる。

日本で活動するPEファームには、国内ファームと海外ファームの日本拠点の双方が含まれ、後者はより大規模案件に重点を置く傾向がある。PEファームによる買収企業の

平均保有期間は4-5年で、近年はセカンダリー取引の比重が高くなっているものの、事業会社への売却またはIPOを通じてイグジットに至るのが一般的である。

直近の案件にみられる主要傾向として、コーポレート・カーブアウト(特に大規模案件)、非公開化(テイク・プライベート)、オーナー／創業者による事業承継(特に中小規模案件)、および後期ステージにあるスタートアップ企業へのグロース投資が挙げられる。

PE市場は2000年以降に台頭し、2021年以降大きく成長

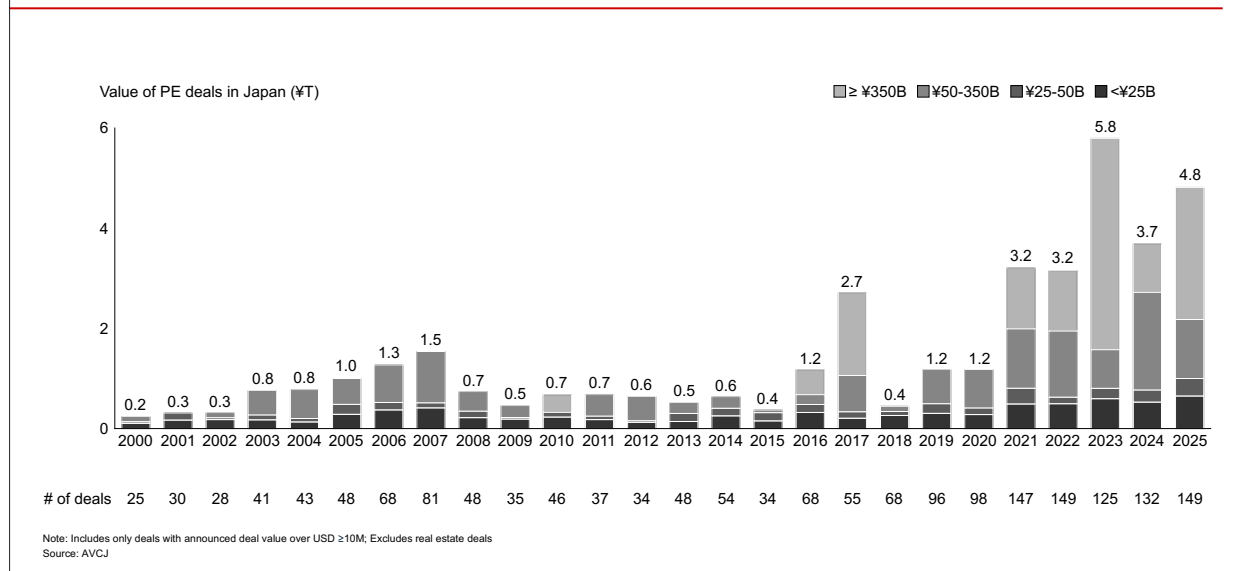


図1：日本のPE市場における案件額と件数

案件規模にかかわらず市場は拡大しているものの、500億円を超える案件が市場の成長を牽引

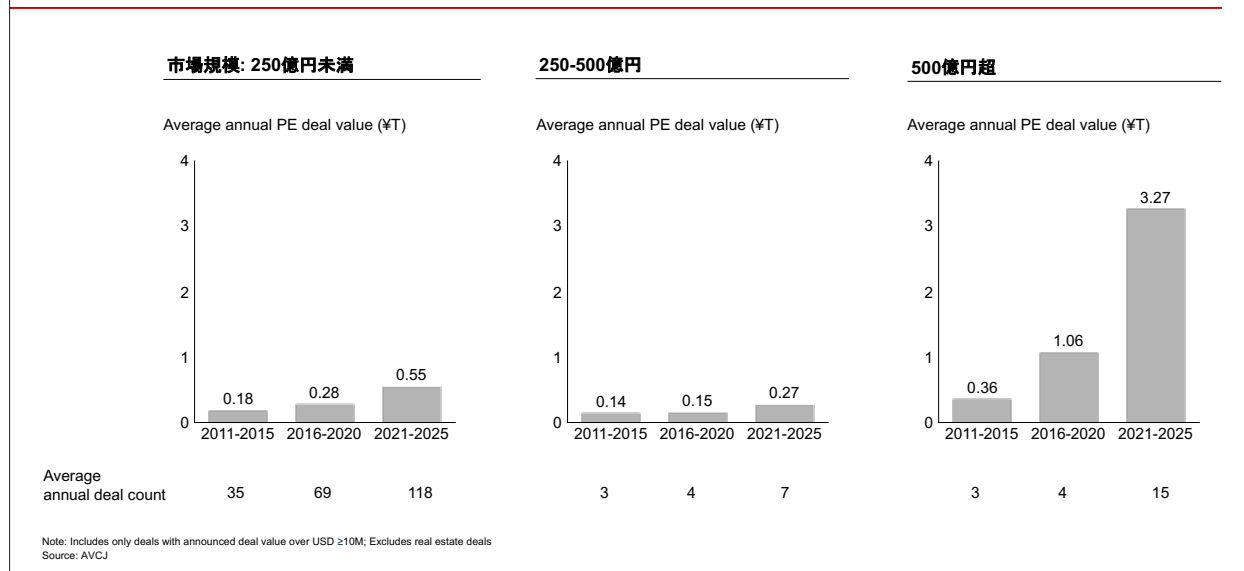


図2：案件規模別にみた日本のPE市場

日本のPE市場の規模と成長

日本のPE市場は2000年代初めに台頭し、2007年まで急速な成長を見せたものの、その後の世界金融危機の影響を受け、案件総額は長期間にわたり低い水準で推移した。2016年以降は大規模案件により市場は大幅に伸長し、直近数年では年間200億ドル超の案件総額を記録している。単年ごとで見ると、少数ながらも大規模案件の有無によって案件総額が大きく変化することから市場は変動しやすい

ものの、案件数は安定して推移、成長している。

日本のPE市場においては特定の業界への目立った傾斜は見られないが、小規模案件の大部分は成長の著しい業界（ITやコンピューター／ソフトウェアなど）で実施され、大規模案件はサービス、ソフトウェア、製造関連の業界で存在感の大きさを示している。

世界規模でみた日本のPE市場の規模と成長

PE市場をGDP比で見ると、日本は他の先進国と比べて小規模に留まっており、例えばイギリスやアメリカなどに比して2分の1から4分の1程度となっている。これは、M&A案

件に占めるPEの割合が低いことも原因ではあるが、そもそも他国の市場ではより多くのM&A案件が行われていることが主な要因である。

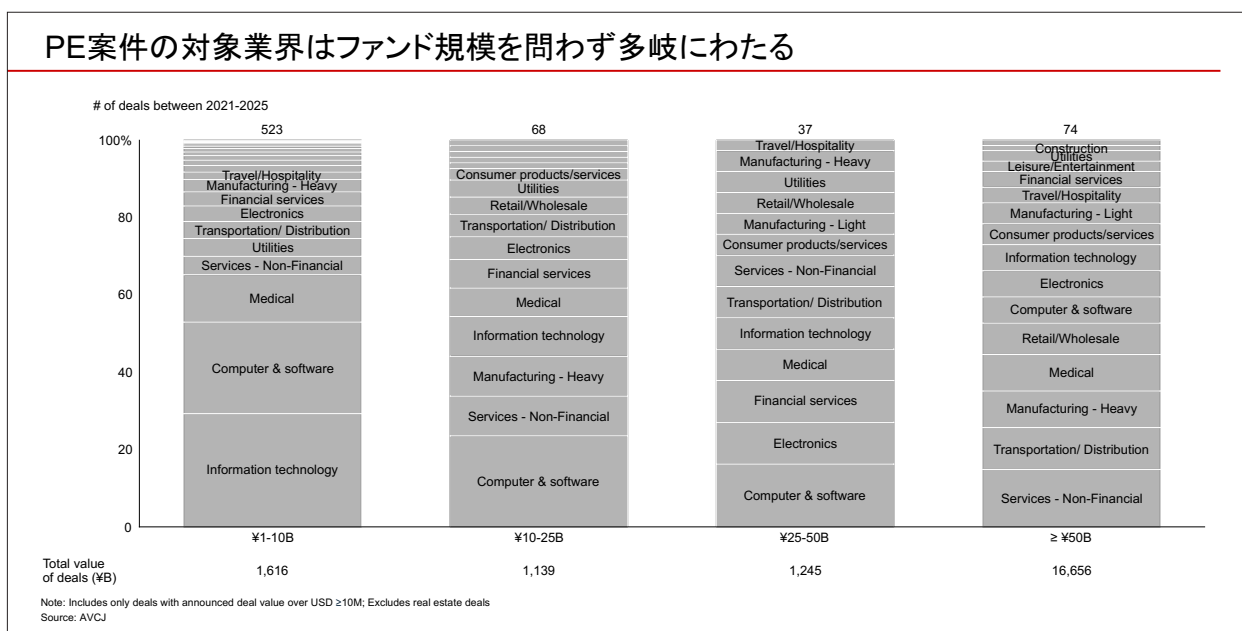


図3：業界別にみた日本のPE市場

日本のPE市場は対GDP比で他国に比べ小規模に留まっており、その要因はM&A案件に占めるPEの割合よりもM&A案件の少なさにある

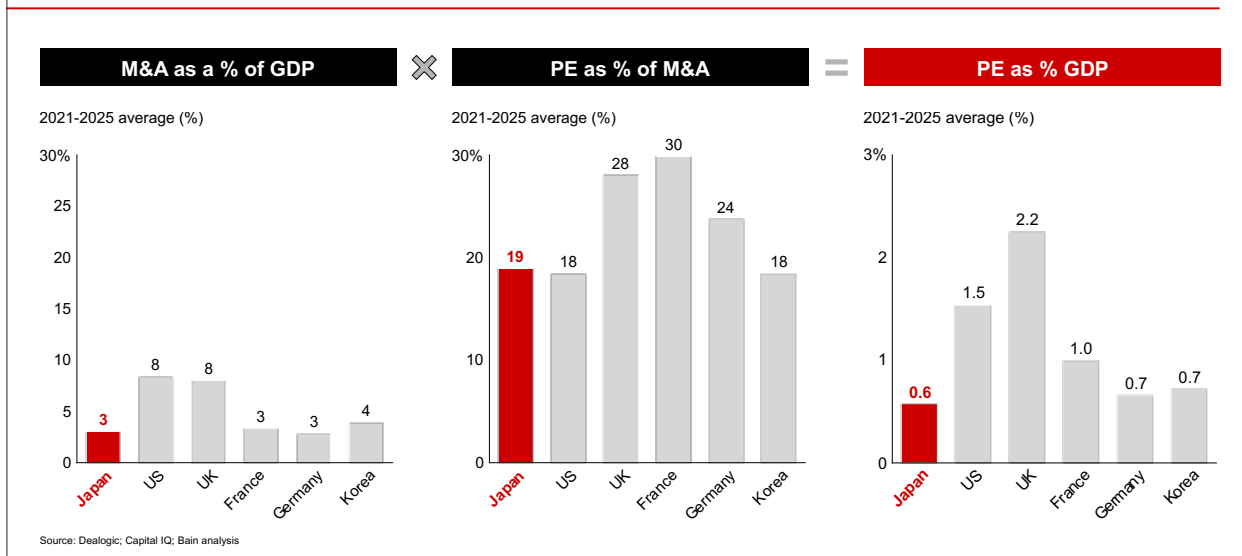


図4：他国と日本のPE市場規模

アジア各国の市場と比較した日本市場の特徴：

- バイアウトやその他の経営権取得を伴う取引へ傾斜：日本で実施された案件の約85%がバイアウトであるのに対し、アジア太平洋地域他市場ではその割合は約40%
- 大規模案件が高い割合を占める：日本では10億ドル以

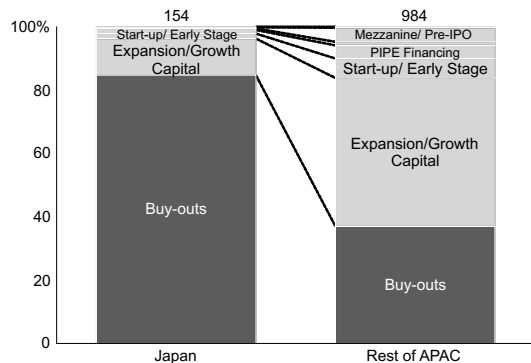
上の案件が総額の約60%を占める一方、アジア太平洋地域の他市場では30%

アジア太平洋地域全体のPE市場に占める日本のシェアは小さいものの、大規模なバイアウト案件(2.5億ドル超)においては、日本はアジア太平洋地域で2番目に大きな市場である。

種別・規模別でみた日本とその他アジア太平洋諸国の案件特性

案件種別

Deal value between 2021 and 2025 by deal type (\$B)



Note: Includes only deals with announced deal value over ≥\$10M as reported by AVCJ; Excludes real estate deals
Source: AVCJ

案件規模別

Deal value between 2021 and 2025 by deal size (\$B)

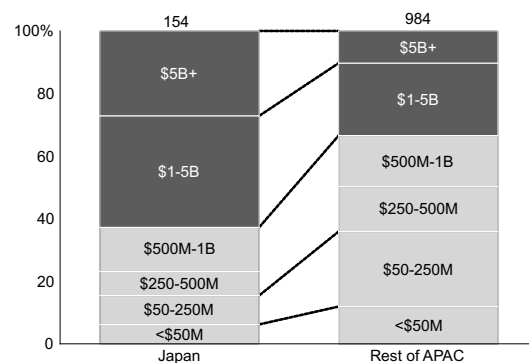
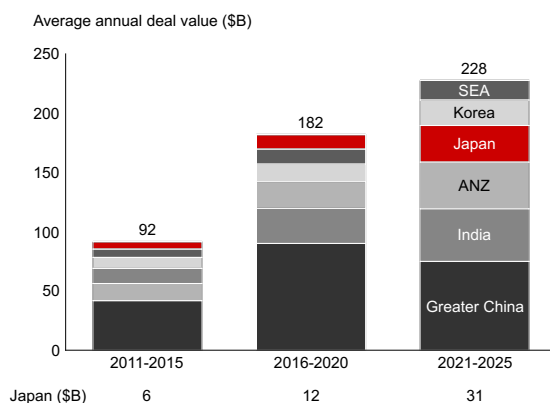


図5：種別および規模別でみた日本とその他のアジア太平洋諸国の案件特性

日本はアジア太平洋地域における大規模PEバイアウト市場の大きな割合を占める

アジア太平洋地域のPE市場*



Note: *Only includes deals ≥\$10M for the total PE market, excludes real estate deals; **Only includes PE buy-out deals ≥\$250M as classified in AVCJ, including deals classified as turnaround/ restructuring, excluding real estate deals
Source: AVCJ

2.5億ドル超の案件を対象としたアジア太平洋地域のバイアウト市場**

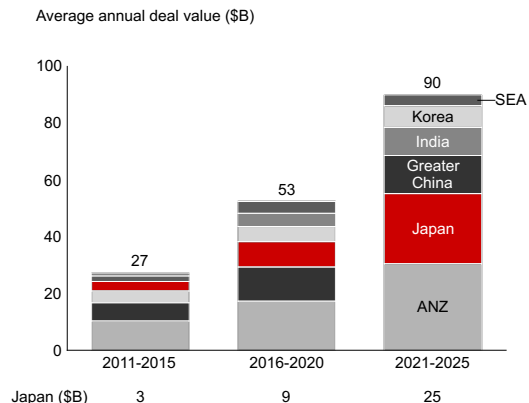


図6：日本とその他アジア太平洋諸国のPE市場における案件額

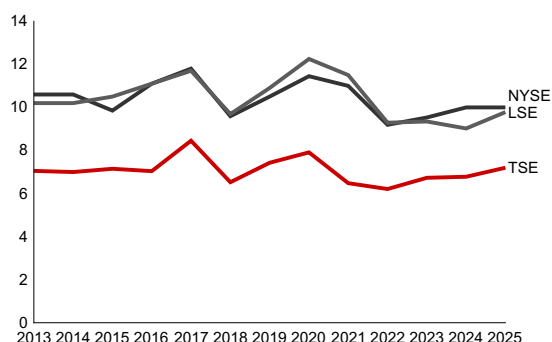
日本のPE市場は、近年の成長実績や今後のさらなる成長余地に加え、日本企業の収益性は比較的低く(改善機会を示唆)、公開市場でのバリュエーションも低いことから(妥

当な価格で買収できる機会)、海外の投資家にとって魅力的な市場となっている。

海外の投資家にとって日本は魅力的な投資機会

日本の公開市場のバリュエーションは低め

Median of listed company EV/EBITDA ratio



Note: Financial service and real estate companies are excluded based on primary sector in company data; Data includes only companies listed as of July 2026
Source: Capital IQ

日本の企業はパフォーマンス改善の余地が大きい

Median EBITDA margin 2021-2025

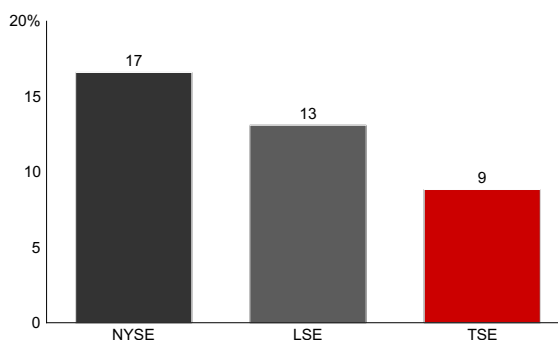


図7：アメリカおよびイギリスと比較した日本の上場企業のパフォーマンス

しかしながら、日本におけるPE投資のエントリー時のバリュエーションは公開市場ほど低くなく、公開市場のEBITDAマルチプルを大きく上回っている。PEファームは、事業や戦略の変革を通じて投資先企業の価値向上を見込んでいるため、そのような高額のバリュエーションを支払う

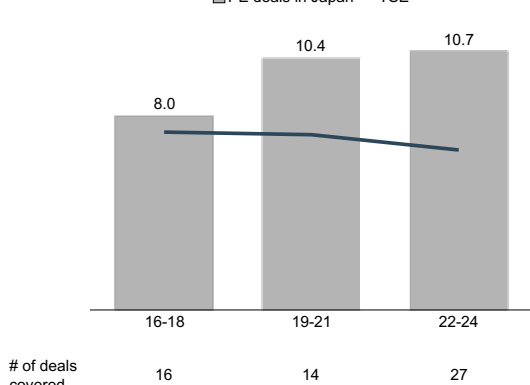
ことが可能である。大規模案件に支払われるマルチプルはより高いことが多く、対象会社が優良企業であることのみならず、大規模案件で典型的に行われる競争的競売プロセスを反映していると考えられる。

EBITDAマルチプルは徐々に上昇し、大規模案件ほど高マルチプルに

投資に支払われるEBITDAマルチプルは公開市場を上回る

Median EV/EBITDA

■ PE deals in Japan — TSE



Note: Buyouts only
Source: AVCJ, CapIQ, Bloomberg, Lit search, SPI

大規模案件はより高額

Median EBITDA multiple (2011-2025)

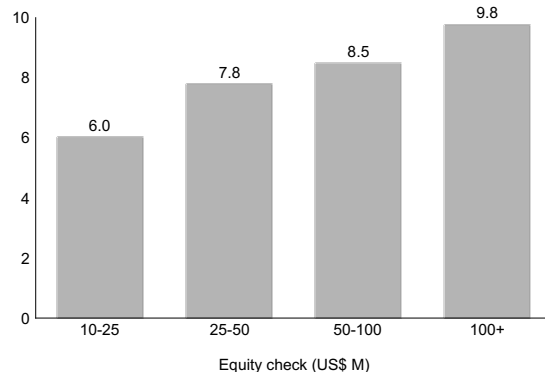


図8：日本のPE案件に支払われたEBITDAマルチプル

日本のPE市場プレイヤー

日本のPE市場における案件の大半が日本国内に拠点を置くファームによって行われている(国内PEファーム、またはアジア太平洋地域及びグローバルPEファームのいずれも含まれる)。PEファームによる案件規模は、ファンドの規模に比例している場合が多い。資金の少ない国内ファームは、

アジアまたはグローバルファームより小規模な案件を実行する傾向が見受けられる。一方で、近年は国内PEファームのファンドサイズが上昇傾向にあり、より大規模な案件に参加する国内ファームも出てきている。

500億円超の案件の～60%は現地拠点を持つグローバルPEファームによる

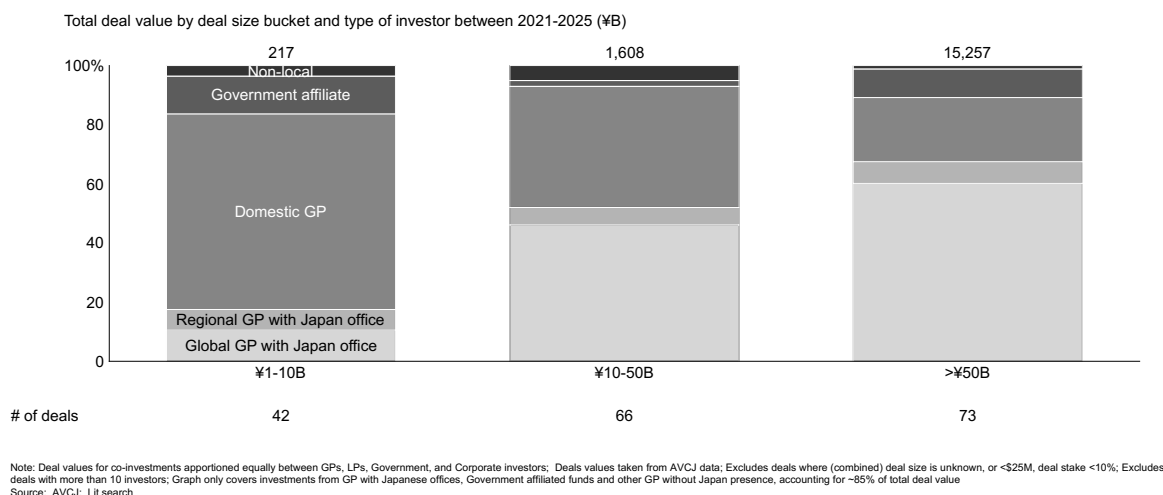


図9：案件規模別にみた日本における競合PEファームの種類

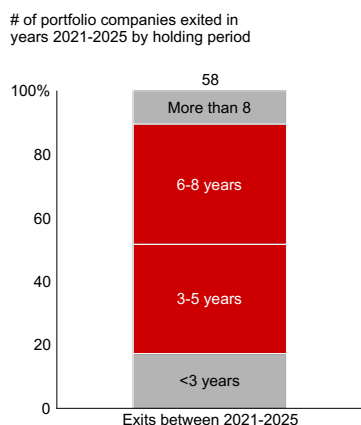
保有期間とイグジット

PEファームは最終的に利益を得てイグジットすることにより、ファンドの投資家にリターンをもたらしている。2021-2025年の間にイグジットを完了したPE資産の平均保有期間は約3-8年であるが、2年未満や8-9年以上の保有期間も一部見受けられる。PEファームがイグジットを実施する場合、その方

法は様々である。事業会社への売却、次いでIPOというパターンが多く、一部のケースではPEファームがセカンダリー案件として別のPEファームに売却する場合もある。

PEファームの資産保有期間は3-8年が最も一般的で、エグジットは主に事業会社への売却かIPO、大規模案件ほどセカンダリー取引の割合が高い

資産の多くが3-8年間保有される



Note: Only counts exits for which holding period data is available
Source: AVCJ; Iit search

主に事業会社への売却かIPOを通じてエグジット、大規模案件はセカンダリー取引の傾向が高まる

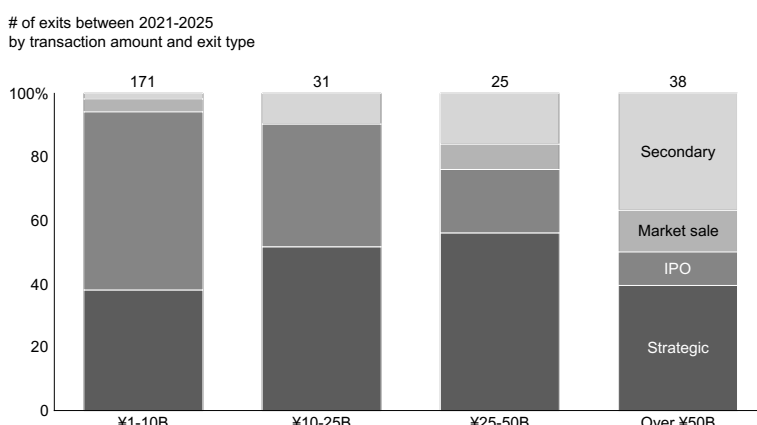


図10：日本におけるPE資産の保有期間と代表的なイグジット手段

案件にみられる主要な傾向

日本のPE市場の台頭から約20年が経過し、PEに関する一般的な理解と受容は大幅に進んだ。結果としてPE案件には主に3つの傾向がみられ、PE市場の勢いは今後も続くものと予想される。

コーポレート・カーブアウト(大企業による事業売却): ROE(自己資本利益率)を重視する日本政府は、ROEの改善はコーポレートガバナンスを強化することで達成できると考えており、これが大企業による事業売却の後押しとなっている。日本企業はグローバル企業と比べると事業が多角・分散傾向にあるため、全ての事業に十分な資金を投じることが困難となっている。その結果、事業によっては、現在の

親会社の一部としてではなく、独立した経営体制に移行した方がさらなる発展を実現できる可能性がある。

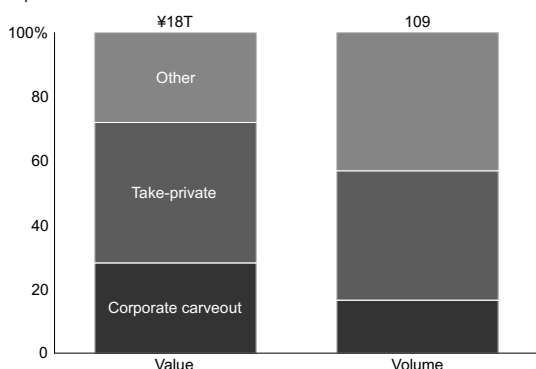
コーポレート・カーブアウトは特に大規模案件との関連性が高い。

非公開化(テイク・プライベート)は2023年以降大きく増加している。広範なコーポレートガバナンス改革に加え、取締役会が真摯な買収提案にどう対応すべきかを明確化したM&A指針の改訂が、この動きを後押ししている。また、アクティビスト投資家によるエンゲージメント活動の活発化も、非公開化案件の増加を支えている。

企業のカーブアウトと非公開化はPE案件の重要な供給源

金額ベースでカーブアウトと非公開化が案件全体の70%を占める

Japan PE deals ≥ ¥25B between 2021-2025



Note: Only deals with announced deal value over ≥ \$10M; Excludes real estate deals
Source: AVCJ

カーブアウトと非公開化は比較的規模の大きな案件となる傾向

of carve-out deals ≥ ¥5B between 2021-2025

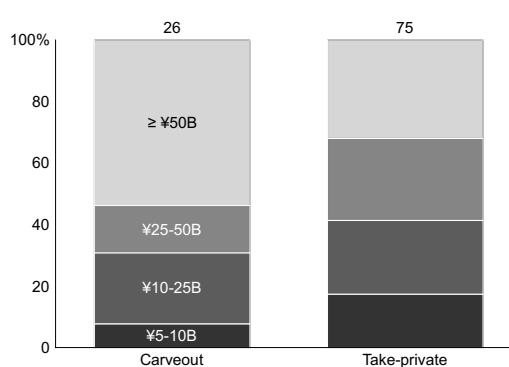


図11: PE案件ソースとしてのコーポレート・カーブアウトの特性

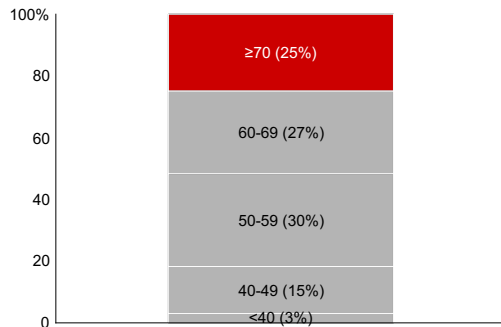
オーナー／創業者による事業承継: もう一つの重要かつ潜在的な案件の源泉である。企業のオーナーや創業者の多くが高齢となり引退年齢に差し掛かっているが、必ずしも適切な後継者がいるとは限らない。そのような場合、PEは経営権をプロフェッショナルな経営陣に移行して事業承継を

支援する機会を与えるのみならず、新たな資本を提供することでオーナー／創業者は資産を現金化することが可能となる。多くの企業で社長の高齢化が進んだ結果、70歳以上の社長が25%を超えており、日本には事業継承の大きな機会が存在している。

日本の事業承継問題は深刻

約25%の社長は70歳以上

of Japanese companies in 2024 by age of president



Source: Teikoku data bank

社長の平均年齢は上昇し続けている

Average age of company Presidents

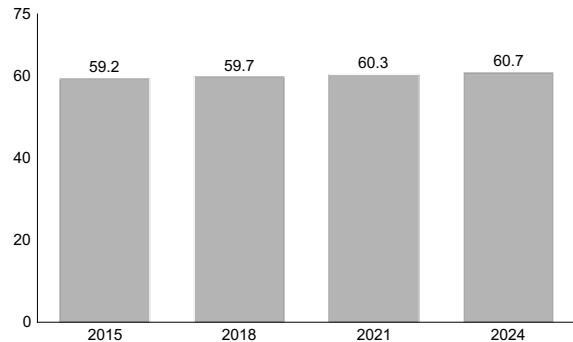


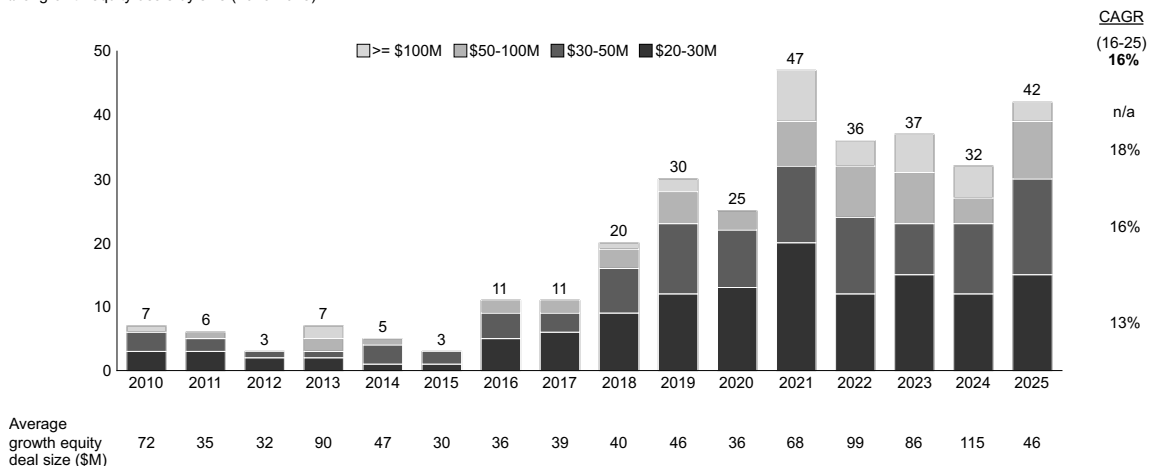
図12：日本企業の社長年齢

グロース投資：通常、後期ステージのスタートアップ企業に対して行われる新規エクイティ投資を指す。従来、スタートアップは比較的早い段階でIPOを目指す傾向があり、IPO時の中央値のバリュエーションは約150億円程度であった。しかし、プライベートなグロース・エクイティ資金調達により、2,000万～1億ドル規模の追加ラウンドを通じてIPOのタイミングを遅らせることが可能となる。これにより、スタートアップ

はより柔軟なエクイティ資金へのアクセス、大規模IPOの実現、さらには上場後の四半期ごとの市場からの監視回避期間を得ることができる。日本ではスタートアップ市場が2000年代後半から活発化しており、事業の成熟度・規模の両面で大規模な資金調達を必要とするスタートアップが増加している。

グロース投資は2016年以降に台頭

of growth equity deals by size (2010-2025)



Note: Only deals with announced deal value over ≥\$20M as reported by AVCJ included; Growth equity deals include expansion/ growth capital and Mezzanine/ pre-IPO deals; Excludes real estate deals
Source: AVCJ

図13：日本のPEにおける後期ステージのグロース投資

本記事はバイン・アンド・カンパニーが作成したものです。

詳細につきましては <https://www.bain.com/industry-expertise/private-equity/> をご覧ください。

■正会員ファンドによる公表案件一覧 (2025年7月～ 2026年6月)

公開日時／正会員名	タイトル
2025/7/8 株式会社日本投資ファンド	アートジャパン株式会社の株式譲渡のお知らせ
2025/7/9 株式会社ブルバス・キャピタル	株式会社タカロクの株式譲渡完了のお知らせ
2025/7/14 株式会社ひろしまイノベーション推進機構	ヴィラグループとの資本提携について
2025/7/14 ユニゾン・キャピタル株式会社	デイトナ・インターナショナルの株式譲渡契約締結
2025/7/14 ポラリス・キャピタル・グループ株式会社	株式会社DDグループに対する公開買付けについて
2025/7/18 株式会社アドバンテッジパートナーズ	“創造、実行、苦勞・克服”を実践し、世界中のもののづくりを支える：ソディックの持続的成長をAA成長支援ファンドが支援
2025/7/18 ベシック・キャピタル・マネジメント株式会社	豊創フーズ株式会社の株式譲渡について
2025/7/18 株式会社PROSPER	株式会社メツスの株式取得について
2025/7/22 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ	デジタルホログラフィ技術を活用した革新的な精密測定・検査技術により半導体・宇宙等のモノづくりのフロンティアを切り開くHoloway社に出資
2025/7/24 カーライル・ジャパン・エルエルシー	株式会社トライト(証券コード:9164)の普通株式に対する公開買付けの結果に関するお知らせ
2025/7/25 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ	自動運転トラックの開発・運用を通じて、物流の抜本的改革を実現するロボトラック社に出資
2025/7/28 株式会社KKRジャパン	KKR、トプコンに対する公開買付けを開始
2025/7/28 JICキャピタル株式会社	株式会社トプコン(証券コード:7732)の株式取得を目的とするTK株式会社による公開買付けの開始に関するお知らせ
2025/7/29 EQTパートナーズジャパン株式会社	EQT Announces USD 2.7 billion Tender Offer to Privatize Fujitec
2025/7/30 株式会社丸の内キャピタル	中野冷機株式会社株式(証券コード:6411)に対する公開買付けの結果に関するお知らせ
2025/7/31 大和PIキャピタル株式会社	株式会社橋口ホールディングスとの資本提携について
2025/7/31 株式会社PROSPER	ゴールデンパーク土肥株式会社の株式取得について
2025/7/31 ニューホライズンキャピタル株式会社	トルクスシステム株式会社の株式譲渡について
2025/7/31 LYFE Capital Japan株式会社	LYFE Capital to Jointly Acquire Nihon Chouzai Group in Partnership with Advantage Partners through Tender Offer
2025/7/31 株式会社アドバンテッジパートナーズ	日本調剤株式会社に対する公開買付けの開始に関するお知らせ
2025/8/1 アスマラントグループ株式会社	NJT銅管株式会社の株式譲渡のお知らせ
2025/8/1 株式会社丸の内キャピタル	ジェイフィلم株式会社の株式取得に係る契約締結のお知らせ
2025/8/1 日本みらいキャピタル株式会社	NECプラットフォームズ株式会社のPOS関連事業取得に関するお知らせ
2025/8/1 ティーキャピタルパートナーズ株式会社	株式会社アクトワンヤマイチの株式譲渡について
2025/8/1 Lキャタルトン・ジャパン合同会社	L Catterton Acquires Kisshokichi, the World's Largest Kobe Beef Restaurant Chain
2025/8/1 アドバンテッジパートナーズ	卸レンタルの独自モデルで建設業界の課題解決に取り組むアクトワンヤマイチに投資
2025/8/1 J-STAR株式会社	ミノシマ株式会社への資本参加について
2025/8/5 農林中金キャピタル株式会社	農林中金キャピタル戦略協創1号投資事業有限責任組合を通じて、大規模ゲノム構築技術プラットフォームを展開する株式会社Logomixへ出資
2025/8/6 ティーキャピタルパートナーズ株式会社	株式会社FCホールディングス(証券コード:6542)の普通株式を対象とする公開買付けの開始に関するお知らせ
2025/8/7 株式会社アドバンテッジパートナーズ	古河電池株式会社の普通株式に対する公開買付けの開始に関するお知らせ
2025/8/14 ペインキャピタル・ジャパン・LLC	レジル株式会社(証券コード:176A)の株券等に対する公開買付けの開始に関するお知らせ
2025/8/20 J-STAR株式会社	日本コンセプト株式会社への資本参加について
2025/8/22 D Capital株式会社	D Capitalご支援先のWyl株式会社による、株式会社kukuru・株式会社ゆいんちゅの株式譲受に関するお知らせ
2025/8/28 ポラリス・キャピタル・グループ株式会社	株式会社DDグループ(証券コード:3073)の普通株式に対する公開買付けの結果に関するお知らせ
2025/8/29 株式会社アドバンテッジパートナーズ	Advantage Partners Asia Fund IIの第1号案件として、科学機器・医療機器分野における東南アジアを代表する販売代理店プラットフォームであるITS Science & Medicalグループへの投資を実行
2025/8/29 ペインキャピタル・ジャパン・LLC	ペインキャピタル、アクセンチュア株式会社へのSI&Cの売却を完了
2025/9/1 サンライズキャピタル株式会社	SYNC Group株式会社とMERCER OFFICE株式会社の資本提携について
2025/9/1 ペインキャピタル・ジャパン・LLC	ペインキャピタル、セブン&アイ・ホールディングス傘下のSST事業の譲受けを完了

公開日時／正会員名	タイトル
2025/9/1 ネクスト・キャピタル・パートナーズ株式会社	株式会社ヨコモの株式譲渡に関するお知らせ
2025/9/1 農林中金キャピタル株式会社	農林中金キャピタル戦略協創1号投資事業有限責任組合を通じて、大規模ゲノム構築技術プラットフォームを展開するファーマレント株式会社へ出資
2025/9/5 株式会社丸の内キャピタル	ReadSpeaker社の株式取得に係る契約締結のお知らせ
2025/9/8 農林中金キャピタル株式会社	農林中金キャピタル戦略協創1号投資事業有限責任組合を通じて、高額商品向け積立決済サービス「Respo(リスポ)」を提供する株式会社リスポへ出資
2025/9/8 ティーキャピタルパートナーズ株式会社	アーキビジョン21への投資について
2025/9/8 ベシック・キャピタル・マネジメント株式会社	ヒノマル株式会社の株式譲渡について
2025/9/9 株式会社アドバンテッジパートナーズ	古河電池株式会社の普通株式に対する公開買付けの完了に関するお知らせ
2025/9/11 株式会社KKRジャパン	KKR、トプコンに対する公開買付けを完了
2025/9/11 JICキャピタル株式会社	株式会社トプコン(証券コード:7732)の株式取得を目的とするTK株式会社による公開買付けの結果に関するお知らせ
2025/9/12 J-STAR株式会社	Matrz株式会社株式の株式譲渡について
2025/9/16 株式会社アドバンテッジパートナーズ	株式会社保険見直し本舗グループの株式譲渡について
2025/9/16 株式会社KKRジャパン	KKR、保険見直し本舗グループの買収を完了
2025/9/17 Lキャタルトン・ジャパン合同会社	L Catterton Makes Strategic Investment in Seki Furniture
2025/9/17 LYFE Capital Japan株式会社	Notice Regarding Completion of Tender Offer for NIHON CHOUZAI Co., Ltd.
2025/9/17 株式会社アドバンテッジパートナーズ	日本調剤株式会社に対する公開買付けの完了に関するお知らせ
2025/9/18 大和PIキャピタル株式会社	株式会社アースフードによる株式会社いっとうやとの資本提携について
2025/9/19 三井住友ファイナンス&リース株式会社	岩手県常宿温泉・長栄館 NBI旅館再生プロジェクト~SMFLみらいパートナーズが参画、2026年7月の開業を目指してリニューアル工事開始~(PDF:1.1MB)
2025/9/19 株式会社丸の内キャピタル	スマートキャンパ株式会社株式の株式取得に係る契約締結のお知らせ
2025/9/22 雄渾キャピタル・パートナーズ株式会社	株式会社SASAYAホールディングスの株式譲渡について
2025/9/22 大和PIキャピタル株式会社	株式会社JIN DIN ROUホールディングスとの資本提携について
2025/9/26 エンデバー・ユナイテッド株式会社	株式会社UNICONホールディングスの新規上場に関するお知らせ
2025/9/30 サンライズキャピタル株式会社	株式会社ライフドリンクカンパニーの残存保有株式の売却完了のお知らせ
2025/9/30 サンライズキャピタル株式会社	SYNC Group株式会社と株式会社丸留の提携について
2025/9/30 静岡キャピタル株式会社	新規投資のお知らせ(株式会社シェアダイン)
2025/9/30 株式会社PROSPER	ゆとり那須塩原の経営権及び資産の取得について
2025/9/30 ニューホライズンキャピタル株式会社	株式会社イデアルの株式譲渡について
2025/10/1 農林中金キャピタル株式会社	農林中金キャピタル戦略協創1号投資事業有限責任組合を通じて、食品のサステナビリティ指標分析サービス「Myエコものさし」を展開するクオックロップ株式会社へ出資
2025/10/1 株式会社ロングリーチグループ	ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社による株式会社エスユーエスからの「SUZAKU」事業譲受について
2025/10/1 株式会社マークユリアインベストメント	デライトホールディングス株式会社の株式譲渡に係る契約締結に関するお知らせ
2025/10/1 ライジング・ジャパン・エクイティ株式会社	株式会社エイセブホールディングスの株式譲渡について
2025/10/8 株式会社丸の内キャピタル	サイプレス・ホールディングス株式会社東証スタンダード上場のお知らせ
2025/10/9 ベシック・キャピタル・マネジメント株式会社	シグニホールディングス株式会社の株式譲渡について
2025/10/10 株式会社アドバンテッジパートナーズ	株式会社カジ・コーポレーションの株式譲渡に合意
2025/10/11 ペインキャピタル・ジャパン・LLC	レジル株式会社(証券コード:176A)の株券等に対する公開買付けの結果に関するお知らせ
2025/10/15 ティーキャピタルパートナーズ株式会社	株式会社FCホールディングス(証券コード:6542)の普通株式を対象とする公開買付けの結果に関するお知らせ
2025/10/17 三井物産企業投資株式会社	三井物産企業投資、北関東輸送に資本参画-地域の物流インフラの活性化に向けて-
2025/10/24 三井物産企業投資株式会社	三井物産企業投資、サクラオB&Dと資本業務提携-地域の食品・飲料メーカーの活性化に向けて-
2025/10/31 静岡キャピタル株式会社	新規投資のお知らせ(株式会社DeltaX)

公開日時／正会員名	タイトル
2025/10/31 株式会社アドバンテッジパートナーズ	次世代モビリティ社会の実現に向けてアスモグループを設立し、コインパーキング及び関連事業を運営するレックスパーク・シスコムに投資を実行
2025/10/31 株式会社アドバンテッジパートナーズ	光を基軸に空間価値を最大化するグローバルソリューションサービスプロバイダーへ・遠藤照明の非連続成長をAA成長支援ファンドが支援
2025/10/31 MCPキャピタル株式会社	株式会社ビーツの株式譲受に関するお知らせ (PDF/338KB)
2025/10/31 株式会社丸の内キャピタル	株式会社ビーツの株式譲渡に関するお知らせ
2025/10/31 J-STAR株式会社	株式会社堀内機械への資本参加について
2025/11/5 株式会社ブルバス・キャピタル	株式会社野口医学研究所の株式譲渡のお知らせ
2025/11/10 株式会社KKRジャパン	KKR、フォーラムエンジニアリングに対する公開買付けを開始
2025/11/13 株式会社アドバンテッジパートナーズ	解体アタッチメントの国内トップシェアを有するオカダアイヨンのモノ売りからソリューション提供への進化及びグローバル化による飛躍的な成長をAPが支援
2025/11/13 株式会社マーキュリア インベストメント	アセンド株式会社への出資に関するお知らせ
2025/11/14 株式会社アドバンテッジパートナーズ	株式会社エムビーキッチンホールディングスの株式譲渡に同意
2025/11/17 株式会社マーキュリア インベストメント	チューリング株式会社への出資に関するお知らせ
2025/11/17 株式会社丸の内キャピタル	トライス株式会社に係る株式譲渡契約締結のお知らせ
2025/11/19 株式会社海外需要開拓支援機構/ クールジャパン機構	日本企業の長期的かつ持続的な成長と企業価値創造を支援する「Japan Activation Capital Alpha I L.P.」への出資
2025/11/19 株式会社アトラスキャピタル	有限会社チャップル・コーポレーション及び株式会社ドリームチームの株式譲受に関するお知らせ
2025/11/28 横浜キャピタル株式会社	Yokohama Bridgeファンド 新規投資のお知らせ (株式会社NITTAN)
2025/11/28 静岡キャピタル株式会社	新規投資のお知らせ (株式会社AGILE STUDY)
2025/11/28 株式会社アドバンテッジパートナーズ	ラクーンホールディングスの「ラクーンBtoBネットワーク構想」の実現をAA成長支援ファンドが支援
2025/11/28 ニューホライズンキャピタル株式会社	北日本運輸株式会社への資本参加について
2025/11/28 雄渾キャピタル・パートナーズ 株式会社	三和建設コンサルタンツ株式会社との資本提携に関するお知らせ
2025/11/28 MSD企業投資株式会社	株式会社山口情報処理サービスセンターの株式取得についてのお知らせ
2025/12/1 エンデバー・ユナイテッド株式会社	ホームテック株式会社の株式譲渡に関するお知らせ
2025/12/1 ニューホライズンキャピタル株式会社	ポストコロナ・リカバリー投資事業有限責任組合の投資先岡野食品株式会社による株式会社ミツウロコプロビジョンスの一部事業承継
2025/12/1 J-STAR株式会社	八千代ケアホールディングス株式会社の株式譲渡について
2025/12/2 アント・キャピタル・パートナーズ 株式会社	弊社投資先である株式会社マインドウェイブと株式会社シーワンの資本業務提携について
2025/12/4 グロービス・キャピタル・パートナーズ 株式会社	音声AI基盤の開発と提供を手がけるKotoba Technologies社に出資
2025/12/4 アント・キャピタル・パートナーズ 株式会社	ヴイ・エス・テクノロジーの株式一部譲渡のお知らせ
2025/12/10 株式会社マーキュリア インベストメント	株式会社小島製作所の株式譲渡に関するお知らせ
2025/12/10 アント・キャピタル・パートナーズ 株式会社	株式会社i'nTホールディングスの株式譲渡契約締結のお知らせ
2025/12/10 アスバラントグループ株式会社	株式会社小島製作所の株式譲受けに関するお知らせ
2025/12/11 大和PIキャピタル株式会社	株式会社玉との資本提携について
2025/12/12 株式会社ロングリーチグループ	投資先株式会社nobitelによる株式会社DSGNの株式取得について
2025/12/15 サンライズキャピタル株式会社	ひいらぎホールディングス株式会社とマエストロ・ワークショップ株式会社の資本提携について
2025/12/19 アント・キャピタル・パートナーズ 株式会社	株式会社ビットとの資本業務提携について
2025/12/19 Lキャタルトン・ジャパン合同会社	L Catterton Makes Strategic Investment in Multi-Concept Restaurant Group HUGE
2025/12/22 株式会社アドバンテッジパートナーズ	株式会社キットの株式譲渡について
2025/12/22 アスバラントグループ株式会社	株式会社キットの株式譲受けに関するお知らせ

公開日時／正会員名	タイトル
2025/12/23 MCPキャピタル株式会社	株式会社アウトソーシングトータルサポートとの株式取得に関するお知らせ (PDF/104KB)
2025/12/23 MCPキャピタル株式会社	ジャパンホームシールド株式会社の株式譲渡契約締結に関するお知らせ (PDF/461KB)
2025/12/23 MCPキャピタル株式会社	株式会社サンキョウ・ロジ・アソシエートの株式取得に関するお知らせ (PDF/105KB)
2025/12/24 PAG Japan Limited	PAG、KKR及びサッポロホールディングス、サッポロ不動産開発の株式譲渡に関する契約締結を発表
2025/12/24 株式会社KKRジャパン	KKR、フォーラムエンジニアリングに対する公開買付けを完了
2025/12/24 株式会社KKRジャパン	PAG、KKR及びサッポロホールディングス、サッポロ不動産開発の株式譲渡に関する契約締結を発表
2025/12/25 アント・キャピタル・パートナーズ 株式会社	株式会社midiとの資本業務提携について
2025/12/26 農林中金キャピタル株式会社	農林中金キャピタル戦略協創1号投資事業有限責任組合を通じて、デジタル証券のマーケットプレイス創出に取り組むデジタル証券株式会社へ出資
2025/12/26 アント・キャピタル・パートナーズ 株式会社	山芳製菓株式会社の株式譲渡のお知らせ
2025/12/27 D Capital株式会社	D Capitalご支援先の株式会社おやつカンパニーによる、山芳製菓株式会社の株式譲受に関するお知らせ
2026/1/5 キャス・キャピタル株式会社	2025年12月24日付で富士テクノ工業株式会社の株式を取得
2026/1/5 アント・キャピタル・パートナーズ 株式会社	ソフトブレーンの株式譲渡のお知らせ
2026/1/5 株式会社海外需要開拓支援機構/ クールジャパン機構	日本のローカルEC商品の海外展開を促進させる海外転送・代理購入プラットフォーム企業Buyandshipに対する追加支援について
2026/1/5 雄渾キャピタル・パートナーズ 株式会社	株式会社アーキテックプランニングの株式譲渡について
2026/1/5 キャス・キャピタル株式会社	株式会社ANCHORS (日本どうぶつ先進医療研究所株式会社、株式会社ベトリード、株式会社高度医療CTセンター林宝どうぶつ病院、株式会社木俣動物病院及び株式会社ノースベッツの完全親会社)の保有株式をインテグラル株式会社及びその関連会社が運営するファンドが資本参加する持株会社 (株式会社JapanAnimalCareHoldingsの完全親会社)へ譲渡
2026/1/5 ボラリス・キャピタル・グループ 株式会社	ソフトブレーン株式会社の株式取得について
2026/1/5 J-STAR株式会社	株式会社サン・スマイルの株式譲渡について
2026/1/6 三井住友ファイナンス&リース 株式会社	Heitman、三菱HCキャピタルリアルティ、SMFLみらいパートナーズ、福岡県の物流センターへ共同投資 (PDF:721.6KB)
2026/1/6 三井住友ファイナンス&リース 株式会社	HeitmanとSMFLみらいパートナーズ、福岡県で賃貸住宅9棟へ共同投資 (PDF:596.0KB)
2026/1/7 D Capital株式会社	カタリナマーケティングジャパン株式会社の株式譲渡完了に関するお知らせ
2026/1/14 株式会社福岡キャピタル パートナーズ	株式会社CLANへの資本参加について
2026/1/14 MCPキャピタル株式会社	日精ホールディングス株式会社の株式譲渡に関するお知らせ (PDF/330KB)
2026/1/14 エンデバー・ユナイテッド株式会社	株式会社CLANの株式取得に関するお知らせ
2026/1/28 Lキャタルトン・ジャパン合同会社	L Catterton Completes Sale of ETVOS to Marubeni Consumer Platform
2026/1/29 カーライル・ジャパン・エルエルシー	岩崎電気株式会社の株式譲渡契約締結に関するお知らせ
2026/1/30 株式会社PROSPER	株式会社土肥館の株式の取得について
2026/1/30 エンデバー・ユナイテッド株式会社	株式会社多角形とand tokyo株式会社の資本提携に関するお知らせ
2026/1/30 株式会社マーキュリア インベストメント	株式会社オプティマインドへの出資に関するお知らせ
2026/1/30 アイ・シグマ・キャピタル株式会社	医療法人大医学会及び株式会社大津メディカルスクンセンターとの資本業務提携について
2026/1/30 雄渾キャピタル・パートナーズ 株式会社	株式会社中建サービスとの資本提携に関するお知らせ
2026/1/30 静岡キャピタル株式会社	新規投資のお知らせ (株式会社デジタルハック、株式会社12薬局)
2026/1/30 エンデバー・ユナイテッド株式会社	日進食品株式会社の株式取得に関するお知らせ
2026/2/2 シーヴィーシー・アジア・ パシフィック・ジャパン株式会社	CVC Capital Partners agrees to sell leading personal care business FineToday to Bain Capital
2026/2/2 ベインキャピタル・ジャパン・LLC	ベインキャピタル、ファイントゥデイホールディングスの株式取得をCVCキャピタル・パートナーズと合意

公開日時／正会員名	タイトル
2026/2/2 株式会社アドバンテッジパートナーズ	サスペンション及びステアリング部品のグローバルリーディングカンパニーであるTHK株式会社の輸送機器事業を譲り受けることに合意
2026/2/2 J-STAR株式会社	MWTホールディングス株式会社の株式譲渡について
2026/2/3 サンライズキャピタル株式会社	ソーシャルデータバンクグループへの資本参加について
2026/2/5 ベインキャピタル・ジャパン・LLC	株式会社MCJ(証券コード:6670)の普通株式に対する公開買付けの開始に関するお知らせ
2026/2/9 株式会社福岡キャピタルパートナーズ	株式会社トラスト工業への資本参加について
2026/2/9 株式会社ブルバス・キャピタル	株式会社コネクティルに対する投資実行のお知らせ
2026/2/12 株式会社アドバンテッジパートナーズ	ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ株式会社およびPT. IPPOSHA INDONESIAの株式を譲り受けることに合意
2026/2/12 株式会社アドバンテッジパートナーズ	世界のものづくりと豊かなくらしをリードする価値創造型商社へ:AP PS IVファンドの第1号案件として、山善の持続的・非連続成長を支援
2026/2/13 株式会社海外需要開拓支援機構/ クールジャパン機構	日本最大の荷物預かりプラットフォームを展開し、インバウンド観光客の訪日体験価値を向上するecbo株式会社への出資
2026/2/20 ユニオン・キャピタル株式会社	LTLファーマの株式譲渡
2026/2/25 株式会社ロングリーチグループ	投資先ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社による株式会社あしたのチームの子会社化(株式取得)について
2026/2/27 アイ・シグマ・キャピタル株式会社	アイ・シグマ事業支援ファンド4号:三國商事株式会社の株式に対する公開買付けの開始に関するお知らせ
2026/2/27 株式会社マーキュリア インベストメント	レコテック株式会社への出資に関するお知らせ
2026/2/27 三井物産企業投資株式会社	三井物産企業投資によるアイオー精密への資本参画について
2026/3/2 ユニオン・キャピタル株式会社	クリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパンの株式取得
2026/3/3 カーライル・ジャパン・エルエルシー	株式会社ホギメディカル(証券コード:3593)の普通株式に対する公開買付けの結果に関するお知らせ
2026/3/4 D Capital株式会社	株式会社社関への資本参加に関するお知らせ
2026/3/10 株式会社ロングリーチグループ	C-United株式会社の株式譲渡に関するお知らせ
2026/3/11 グロービス・キャピタル・パートナーズ 株式会社	衛星等のデータ解析技術・サービスの提供を通して、政治・民間リーダーの迅速かつ正しい意思決定を支援するSolafune社に出資
2026/3/13 株式会社ロングリーチグループ	FCLコンポーネント株式会社の複合事業の譲渡に関するお知らせ
2026/3/23 ティークャピタルパートナーズ 株式会社	株式会社WITHホールディングスの株式譲渡契約締結について
2026/3/24 三井物産企業投資株式会社	三井物産企業投資、メインマークに資本参画
2026/3/24 J-STAR株式会社	株式会社しんぱちの株式譲渡について
2026/3/25 アント・キャピタル・パートナーズ 株式会社	株式会社アーネストとの資本業務提携のお知らせ
2026/3/25 J-STAR株式会社	株式会社アーネストの株式譲渡について
2026/3/27 株式会社丸の内キャピタル	株式会社グラニフに係る株式譲渡契約締結のお知らせ
2026/3/30 株式会社PROSPER	ゆとりり山鹿の経営権及び資産の取得について
2026/3/31 株式会社KKRジャパン	KKRと太陽ホールディングス、KKRによる公開買付けの開始に合意
2026/3/31 株式会社福岡キャピタル パートナーズ	株式会社やま中の株式売却について
2026/3/31 ベシック・キャピタル・マネジメント 株式会社	株式会社丸升増田本店の株式譲受に関するお知らせ
2026/3/31 ライジング・ジャパン・エクイティ 株式会社	弊社が管理運営する「ライジング・ジャパン・エクイティ第三号投資事業有限責任組合」は保有していた丸栄産業株式会社の株式の全部を山九株式会社に売却
2026/3/31 J-STAR株式会社	jinjer株式会社による株式会社タレンティオの株式取得について
2026/4/1 GIC Private Limited	GICとサザビリーリーグが事業成長に向けたパートナーシップを締結
2026/4/1 三井物産企業投資株式会社	三井物産企業投資による橿原への資本参画について
2026/4/2 株式会社ロングリーチグループ	BEAUTE DE LABO株式会社を中核とするBDLグループとの資本提携について
2026/4/3 株式会社ひろしまイノベーション 推進機構	ボレーグループの株式譲渡について

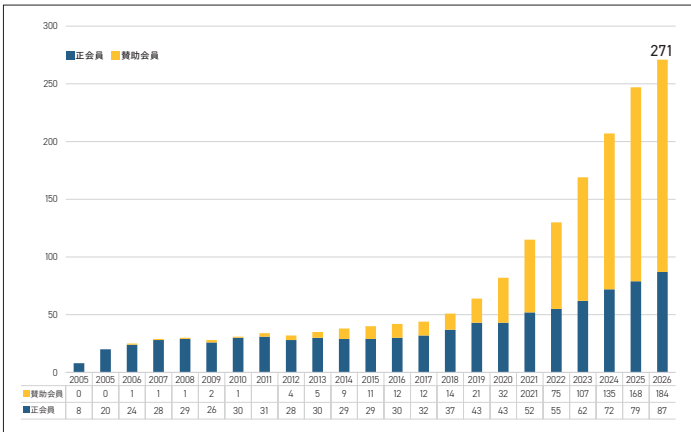
公開日時／正会員名	タイトル
2026/4/9 三井住友ファイナンス&リース 株式会社	SMBC Aviation Capitalが参画する米国航空機リース会社Air Lease Corporationの買収完了について(PDF:313.4KB)
2026/4/9 三井物産企業投資株式会社	三井物産企業投資、カム・ネットに資本参画
2026/4/21 横浜キャピタル株式会社	新規投資のお知らせ(JPYC株式会社)
2026/4/22 株式会社海外需要開拓支援機構/ クールジャパン機構	VTuberの総合プロデュースを中心にIP関連事業をグローバルで展開する株式会社Brave groupへの出資
2026/4/23 ベシック・キャピタル・マネジメント 株式会社	株式会社マスダックの株式譲渡について
2026/4/23 エンデバー・ユナイテッド株式会社	ジャパン・イー・エム・ソリューションズ株式会社による株式会社ダイセルの光学素子事業の譲受に関するお知らせ
2026/4/30 株式会社丸の内キャピタル	中野冷機株式会社による五島冷熱株式会社の株式取得に係る契約締結のお知らせ
2026/4/30 株式会社アドバンテッジパートナーズ	『世界一の表現革新カンパニー』実現に向け、三菱鉛筆の更なるグローバル経営体制の高度化と海外成長加速・新規事業創出をAPが支援
2026/5/7 株式会社日本投資ファンド	株式会社KAKEGOEおよび株式会社さばーとの資本提携について
2026/5/7 エンデバー・ユナイテッド株式会社	株式会社コイケの株式取得に関するお知らせ
2026/5/11 MCPキャピタル株式会社	株式会社さらによる株式会社QLEAの株式譲受に関するお知らせ(PDF/356KB)
2026/5/11 ニューホライズンキャピタル株式会社	株式会社ラヴオックスへの投資実行について
2026/5/12 横浜キャピタル株式会社	新規投資のお知らせ(Varinos株式会社)
2026/5/12 EQTパートナーズジャパン株式会社	EQT to Launch Tender Offer to Privatize Kakaku.com
2026/5/13 農林中金キャピタル株式会社	農林中金キャピタル戦略協創1号投資事業有限会社責任組合を通じて、宿泊施設へのオールインワンシステムを提供するCheck Inn株式会社へ出資
2026/5/25 ティークャピタルパートナーズ 株式会社	日本マイクロバイオファーマ株式会社の株式譲渡契約締結について
2026/5/28 株式会社丸の内キャピタル	オリコン株式会社(証券コード:4800)に対する公開買付けの開始に関するお知らせ
2026/5/29 ニューホライズンキャピタル株式会社	株式会社協栄情報の株式譲受に関するお知らせ
2026/6/1 ベインキャピタル・ジャパン・LLC	ベインキャピタル、ファイントゥデイホールディングスの株式取得を完了
2026/6/1 エンデバー・ユナイテッド株式会社	株式会社明和美装の株式取得に関するお知らせ
2026/6/1 エンデバー・ユナイテッド株式会社	ウェルビングループ株式会社の株式取得に関するお知らせ
2026/6/1 シーヴィーシー・アジア・ パシフィック・ジャパン株式会社	CVC Capital Partners completes the sale of leading personal care business FineToday to Bain Capital
2026/6/1 株式会社マーキュリア インベストメント	株式会社MENOUへの出資に関するお知らせ
2026/6/8 エンデバー・ユナイテッド株式会社	関西フードサービス株式会社及び株式会社河童ヌードルの株式取得に関するお知らせ
2026/6/18 アイ・シグマ・キャピタル株式会社	アイ・シグマ事業支援ファンド4号:サニタリーホールディングス株式会社との資本業務提携について
2026/6/19 株式会社丸の内キャピタル	サツドラホールディングス株式会社(証券コード:3544)の普通株式に対する公開買付けの開始に関するお知らせ
2026/6/24 株式会社海外需要開拓支援機構	構造タンバク質事業資産管理株式会社の株式譲渡について
2026/6/25 横浜キャピタル株式会社	新規投資のお知らせ(モデラート株式会社)
2026/6/30 株式会社ひろしまイノベーション 推進機構	(株)ファインによる(株)MGKコーポレーションのグループ化について
2026/6/30 エンデバー・ユナイテッド株式会社	日清紡グループとの株式譲渡契約締結のお知らせ

※本情報は正会員各社の発表を元にしています。公表案件についてのお問い合わせは、正会員各社に直接お願いいたします。

■勉強会（2025年7月～2026年6月）

開催日	内容	講師（敬称略）
2025年7月11日	米トランプ政権の政策動向と主要産業への影響	PwC Japan 合同会社 代表執行役副会長 PwC アドバイザリー 合同会社 代表執行役会長 吉田 あかね PwC Japan 合同会社 地政学リスクアドバイザー リード ビヴェット 久美子
2025年7月24日	日本の環境政策	参議院議員 環境大臣 浅尾 慶一郎
2025年8月15日	足元のLBOローン市場と投資家動向	株式会社三菱UFJ銀行 ソリューションプロダクツ部部長 （シンジケーション・ディストリビューション担当） 森 太志
2025年8月20日	第10回JPEAアワード(2023年度)Entry 賞受賞案件勉強会 「J-STAR 株式会社による、株式会社レナタスへの投資案件について」	J-STAR 株式会社 取締役パートナー 櫻井 秀秋
2025年9月24日	第10回JPEAアワード(2023年度)ESG 賞受賞案件勉強会 「アイ・シグマ・キャピタル株式会社による、椿化工株式会社への投資案件について」	アイ・シグマ・キャピタル株式会社 マネージングディレクター 中村 大介
2025年10月7日	第10回JPEAアワード(2023年度)Exit 賞受賞案件勉強会 「トラスター・キャピタル・パートナーズ・ジャパンによる、 株式会社モリテックスへの投資案件について」	トラスター・キャピタル・パートナーズ・ジャパン・リミテッド 日本代表 パートナー 伊藤 政宏 シニア・アソシエイト 古田 孝仁
2025年10月27日	第10回JPEAアワード(2023年度)ESG 賞受賞案件勉強会 「武州製薬における全従業員向け株式オーナーシッププログラムについて」	株式会社KKR ジャパン マネージング・ディレクター 中村 正樹
2025年11月18日	人材への投資効果を高める2つのアプローチ ～従業員エンゲージメントとリーダーシップアセスメント～	タワーズワトソン (WTW) Employee Experience 部門 APAC 成熟市場 / 日本リーダー シニア・ディレクター 平本 宏幸
2025年12月9日	PEにおけるDX最前線: デューデリジェンスとLP報告の業務効率を最大化	イントラリンクス 合同会社 日本カンントリーマネージャー ミシャ モルガン アカウントエグゼクティブ オルタナティブ投資部 ソン メンジー
2026年1月20日	企業買収における不動産価値を活用したデットファイナンス	株式会社三菱UFJ銀行 ソリューション本部 ソリューションプロダクツ部 副部長 重松 多聞 エキスパート 伊藤 聖児
2026年2月20日	経営統合企業・UACJでの資本効率導入、 人的資本活用による企業価値創出への取り組み	株式会社UACJ エグゼクティブアドバイザー （前取締役副社長執行役員 財務・経営戦略・コーポレートコミュニケーション担当） 京都大学経営管理大学院客員教授 川島 輝夫
2026年3月10日	アクティビストと企業支配権市場	株式会社QuestHub 代表取締役社長 大熊 将八
2026年4月21日	1. 令和7年版経済産業省公表モデルLPA（英文契約書版）の解説 ～海外投資家へのアプローチ・ケイマンファンドとのパラレルストラクチャー 2. 令和8年度税制改正の解説～ファンド税制の改正と海外投資家への影響	1. ホワイト&ケース法律事務所東京オフィス・弁護士 坂田 絵里子 同・弁護士 白木 さや子 同・弁護士 邑口 真央 ホワイト&ケース法律事務所香港オフィス・パートナー アンソニー ウォン 同・パートナー イラン ウォン ホワイト&ケース法律事務所シンガポールオフィス・パートナー ナダン セビック 2. PwC 税理士法人・マネージングディレクター公認会計士 税理士 鬼頭 朱実
2026年6月23日	なぜIPOにおいて機関投資家へのアロケーションが重要なのか	STJ Advisors 日本における会長 クリス ウェルズ
2026年6月25日	第11回JPEAアワード(2024年度)Exit 賞受賞案件勉強会 「カーライル・ジャパン・エルエルシーによる、 リガク・ホールディングス株式会社への投資案件について」	カーライル・ジャパン・エルエルシー マネージングディレクター 寺阪 令司

■会員数推移



一般社団法人 日本プライベート・エクイティ協会（以下「当協会」）は、平成17年8月1日に当初会員8社で設立された団体です。当協会は、日本のプライベート・エクイティ投資の主要プレーヤーが揃う業界団体としての機能を担い、また、プライベート・エクイティ業界当事者が適切な情報発信を行うことを目的として設立されました。

当協会は、積極的な経営支援と経営資源の提供を伴う投資を通して活力ある企業経営を実現し、従業員をはじめとする全てのステークホルダーの利益を総合的に実現することを目指す、プライベート・エクイティ投資組合等の業務執行組合員及びそのアドバイザー等を中心とした組織です。当協会は、2026年8月時点で正会員87社、賛助会員184社で構成されております。

編集後記

第10号となるニュースレターをお読みいただき、誠にありがとうございます。本号を通じて、日本においてプライベート・エクイティという投資手法が着実に根付き、ファンド活動が活発化していることが改めて確認されました。コーポレート・カーブアウトや非公開化、事業承継、グロース投資など、PEが企業の成長や事業変革を支える場面は広がっており、日本経済や資本市場の中で果たす役割も益々大きくなっています。一方、日本のPE市場は、欧米の主要市場と比較して今なお成長の余地があり、今後一層の伸びが見込まれ、PE業界に寄せられる期待や責任もさらに高まっていくと考えられます。当協会としても、日々の活動を通じて日本のPE市場の持続的な成長を支えて参ります。

発行日 2026年8月31日
発行 一般社団法人
日本プライベート・エクイティ協会
発行責任 清塚 徳
編集責任 松山 幸功、清水 俊孝、中山 祥子、
伊藤 政宏
編集協力 株式会社ブレインズ・ネットワーク
Copyright © 2026 Japan Private Equity Association.
All rights reserved